



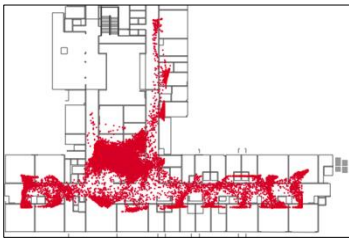
iField[®]

INDOOR

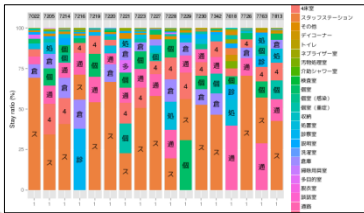


医療機器管理にも

屋内位置情報で 医師・看護師の業務記録！ 患者、施設入居者の安全管理！



↑ 行動位置履歴
↓ エリア別滞在時間割合



1. BLE Beaconとスマートデバイスを使った屋内測位技術

Beacon端末から発信される電波をスマートデバイスで取得し、屋内での位置を推定します。デバイスを持っているだけで位置を推定することができるので、本来業務の邪魔になることはありません。

2. 普段使っている地図アプリのような屋内マップで可視化

医療施設内の図面から屋内マップを生成し、屋内測位された位置情報をフレキシブルに動くマップ上で可視化します。正確な図面だからこそ、直観的に施設状況を認識できるマップインターフェイスです。

3. 業務状況をリアルタイムで把握、過去の業務を再生可能

スマートデバイスから送信される位置情報をリアルタイム表示。過去の業務記録をいつでも再生可能で、アクシデント発生時の業務記録確認など看護師・患者の安全に貢献します。メッシュマップやヒートマップによる可視化で、業務が集中する場所・動線などを把握することが可能となります。

4. 取得した情報の作業分析、行動比較

取得した情報を基に、作業分析・行動比較用データを作成します。位置情報・時間・速度など取得した情報から各担当および全体の行動の数値化・グラフ化することで業務のモデル化を行います。期待される業務モデルとの比較から、今後の業務改善に貢献します。

<取得・集計データ例>

・歩数 (総歩数、1時間あたり) ・移動距離 (総移動距離、1時間あたり) ・歩行・停止時間 (総時間、1時間あたり)
・速度 (1日平均、1時間平均) ・エリア別滞在時間 (総数、1時間あたり) ・エリア間移動回数 (総数、1時間あたり)

5. 医療施設全体の“見える化”を目指して

可搬型医療機器の場所の特定、医師の回診状況管理、患者・来院者・施設入居者の位置情報、ナースコール操作情報、処置実施情報などと重畳させることで、将来的な医療施設全体の“見える化”を目指します。

ご質問や御見積りなど、お気軽にご相談ください

